

(2) 小神・鶴沢地域

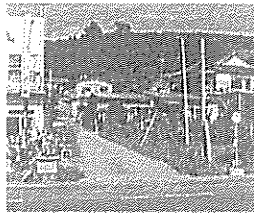
①地域の概況

川俣地域の西側に位置し、のどかな田園風景の広がる地域です。中央部を国道114号が東西に通り、その沿道には大型商業施設の集積が進んできている地域です。

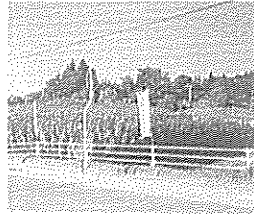
②地域づくりの課題

- 地域の子供たちが安心して通学できるように、富田小学校への通学路の早期開通が望まれています。
- 上溜・下溜周辺は親水空間としての魅力が高く、自然環境の保全と有効活用が望まれています。
- 中山工業団地や西部工業団地など新たに整備していく工業団地については、周辺環境に調和した工業団地整備が課題です。
- 道の駅の利便性を向上させることにより、観光拠点としての魅力を高める必要があります。
- 国道114号の沿道には、大型商業施設が集積してきていますが、個別の開発によって周辺環境が乱れないように配慮した開発の誘導が必要です。
- 福祉・保健施設の整備が不十分であり、福祉・保健施設を集約化したふれあい福祉ゾーンの早期実現が求められています。
- 田園環境と共生した良好な住環境整備を誘導することが望まれます。
- 小神小学校跡地を地域のコミュニティエリアとして有効に活用することが課題です。
- 産業の活性化を図るために、工業団地等への企業誘致が必要です。
- 地域のシンボルとなるような、統一感のある街路づくりを進めることが求められます。

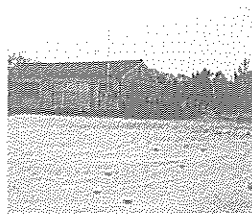
■小神・鶴沢地域 地域づくりの課題



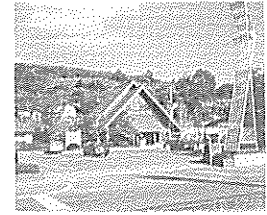
富田小学校への通学路の早期開通が課題



良好な住環境の整備を誘導することが課題



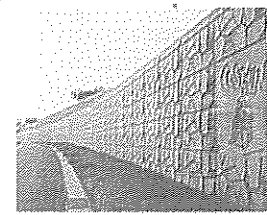
小神小学校跡地の有効利用が課題



道の駅で利便性の高い施設づくりを進め、拠点としての魅力を高めることが課題



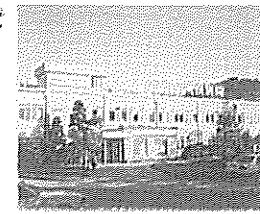
田園環境と共生した良好な住環境整備が課題



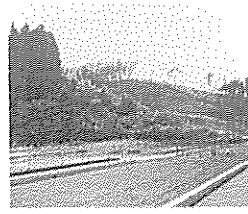
シンボルとなるような統一性のある街路づくりが課題



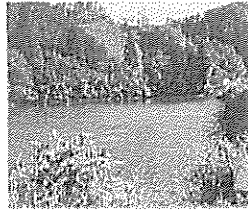
ふれあい福祉ゾーンとしての整備が課題



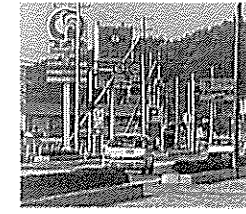
周辺環境に調和した工業団地の実現が課題



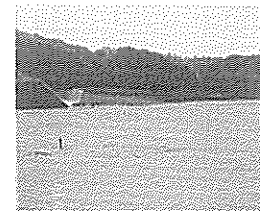
上溜・下溜周辺の自然環境を保全し、有効活用することが課題



周辺環境に配慮した開発の誘導が課題（沿道型商業施設の集積する地域）



町内企業の誘致推進が課題（中山工業団地）



③地域づくりのテーマ

『 商業と田園宅地の若々しい地域 』

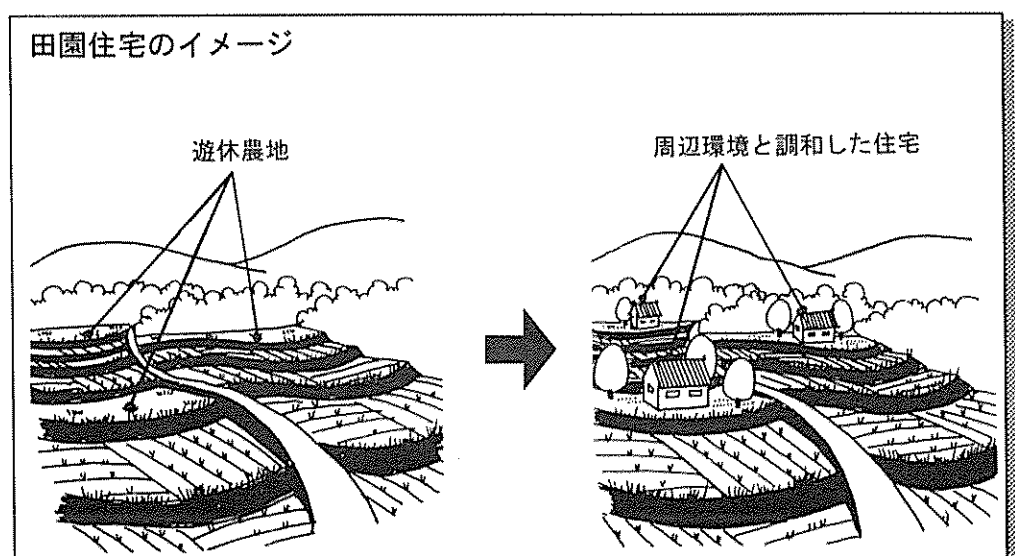
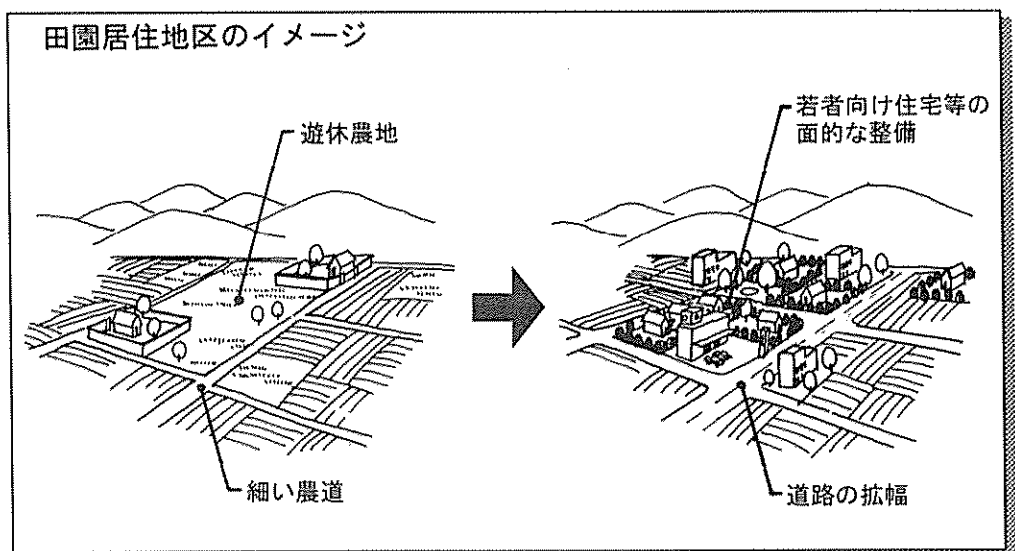
④地域整備の方針

●観光拠点と沿道型商業施設集積との連携

国道114号沿いの沿道型商業施設の集積と観光拠点となる道の駅との連携により、賑わいと地域色を融合させ、個性的な空間の創出を図ります。

●住宅地の整備

国道114号沿いの田園居住地区や小神の田園住宅は、田園に囲まれた自然環境豊かな住宅地とし、生活軸周辺は、閑静な住宅地として整備を促進します。



●ふれあい福祉ゾーンの形成

特別養護老人ホーム等の整備をおこない、保健センターや隣接する済生会川俣病院との連携により、医療・福祉・保健施設の集積したふれあい福祉ゾーンの形成を図ります。

●工業団地の整備促進

工業団地への企業誘致を推進し、産業の活性化を図ります。また、環境保全を視野に入れた工業団地整備を進めていきます。

●生活軸の整備

生活軸である道の駅の前から町中心部へつながる旧国道114号の沿道を、まちの玄関口として整備します。

●水辺空間・遊歩道の整備

上溜・下溜及び小神地区に点在する溜池などの水辺空間を、遊歩道でつなげることや、親水性を高めることにより、潤いのある空間の形成を図ります。また、鶴沢地区と小神地区の間の尾根沿いにも遊歩道の整備を進めます。

●小神地区コミュニティゾーンの形成

小神地区の中心に、地区集会所や地域交流機能を持たせたコミュニティエリアを形成し、地域の拠点づくりを進めていきます。

●墓地公園の整備

道の駅の北にある墓地については、見晴らしの良い南斜面の中腹にあるため、空間整備やアクセス道路の整備をおこなって質の高いオープンスペースの形成を図ります。



親子ワークショップ

■鶴沢・小神地域の将来像
～商業と田園宅地の若々しい地域～

